



令和 6 年 10 月 22 日
内閣府政策統括官（防災担当）

「災害ケースマネジメントに関する地方公共団体及び 関係民間団体向け説明会」を北海道との共催により実施します

災害時、訪問等のアウトリーチにより被災者の状況を把握し、官民連携の下、多様な課題の解決に向けて継続的な支援を行い、被災者の自立・生活再建が進むようにマネジメントする「災害ケースマネジメント」が各地で進められてきています。

災害ケースマネジメントに関わる地方公共団体や福祉関係者、士業関係者、NPO 等の様々な立場の方から取組や事例を紹介いただくとともに、グループワーク等で相互理解を深め、平時から官民の顔の見える関係を構築するための説明会を北海道との共催により下記のとおり実施いたします。

記

1. 日 時： 令和 6 年 11 月 7 日（木）13 時 30 分～16 時 30 分
2. 場 所： 会議・研修施設 ACU 大研修室 1614
（〒060-0004 札幌市中央区北 4 条西 5 丁目アスティ 45 16F）
3. 内 容： （1）導入講義
（2）事例報告
※社会福祉協議会や NPO、専門職の有識者が事例を報告
（3）グループワーク
4. 対 象： 都道府県及び市町村の職員、社会福祉協議会、災害ケースマネジメントに関心のある専門職・NPO 等
（定員 100 名のため、北海道の方を対象）
5. 申 込： 別紙参照
※当日の取材についてはフルオープンで実施いたします。

【本件問合せ先】

内閣府政策統括官（防災担当）付 参事官
（避難生活担当）付 木村、信藤
TEL 03-5253-2111（内線 51360）
03-3593-2849（直通）

災害ケースマネジメントに関する 地方公共団体及び関係民間団体向け 説明会

被災者の主体的な自立・生活再建を目指して、災害ケースマネジメントをどのように進めていくか。取組の広がりについて考える

災害時、訪問等のアウトリーチにより被災者の状況を把握し、官民連携の下、多様な課題に対応することで被災者の主体的な自立・生活再建のプロセスを支援する「災害ケースマネジメント」が各地で進められてきています。

災害ケースマネジメントを各地域で進めていくために、災害ケースマネジメントに関わる様々な立場の方から取組や事例を伺い、この取組の広がりについて考える機会を設けます。

日時

令和6年11月7日(木) 13:30~16:30
(開場 13:00)

会場

会議・研修施設 ACU 大研修室1614
(〒060-0004 札幌市中央区北4条西5丁目アスティ45 16F)

定員

100名
程度

プログラム
(予定)



基本的事項について学ぶ事前講義映像(約50分)を視聴のうえご参加ください。

導入講義

鍵屋 一 氏

跡見学園女子大学 観光コミュニティ学部 教授

事例報告

今井 喜代子 氏

むかわ町 保険介護課 主任介護支援専門員

坂本 豊 氏

社会福祉法人北海道社会福祉協議会
地域福祉部 市民活動推進課 課長

篠原 辰二 氏

一般社団法人Wellbe Design 理事長

グループワーク

【被災当事者の状況を理解する】

過去の災害ケースマネジメントの実践から具体的なケースを取り上げ、被災者の置かれている状況や困りごと、課題感などを考えます

お申込み

次のURLか二次元コードよりお申込みください。
<https://dynax-eco.com/dcm2024/hokkaido/>



申込・参加に関する
問合せ

災害ケースマネジメントに関する地方公共団体及び関係民間団体向け説明会事務局
株式会社ダイナックス都市環境研究所 担当：鈴木、小池、津賀
〒105-0003 東京都港区西新橋3-15-12 GGHOUSE 5F
TEL：03-5402-5355 Mail：dcm2024@dynax-eco.com

研修内容に関する
問合せ

北海道 総務部 危機対策局危機対策課 危機管理係 (担当：樋口、我満)
TEL：011-204-5014
内閣府政策統括官(防災担当)付参事官(避難生活担当)付 (担当：信藤)
TEL：03-3593-2849